

シラチャ校だより

泰日協会学校
シラチャ校
2020. 9. 1



一陽来復 We can do it

泰日協会学校シラチャ校 校長 酒井 憲一

日本では東京オリンピックに引き続き、パラリンピックが開幕しました。ハンディを乗り越えながら全力で競技に取り組むアスリートの姿は、オリンピック同様に勇気と感動を与えています。思い起こせば、東京オリンピック・パラリンピック 2020 は東日本大震災からの「復興の象徴」という意義も含まれています。今年で10年の節目を迎えた東日本大震災。本日9月1日が「防災の日」であることから、あらためて防災への意識を高めるとともに、被災地の完全なる復興を願ってやみません。

この復興への願いを「一陽来復（いちようらいふく）」という言葉を用いて表された方がいました。この言葉は、「寒さが厳しい冬であっても必ず暖かな陽気に包まれた春が来るように、逆境を乗り越えたときは幸せな日々が待っている。」という意味で使われます。現在のコロナ禍が「寒さが厳しい冬」ととらえる方もおられるでしょうし、学校へ登校できない状況を「逆境の時期」ととらえる方もおられるでしょう。いずれにしても、春が来ない冬がないように必ずや学校に登校できるようになり、家族とともに自由に出かけられる日常が戻ってくると誰もが信じていることでしょう。「一陽来復」のように一日も早く学校へ登校できる日が来ることを待ちわびながら、子どもたちが気持ちを新たに、前向きに2学期をスタートすることを切に願います。

そこで2学期のスタートにあたり、今一度確認したいこととして今年度のシラチャ校のスローガンがあります。それは、「We can do it 私たちならできる！」です。在宅学習であっても「できることはないだろうか」「できる方法はないだろうか」と挑戦と工夫を繰り返し、「We can do it 私たちならできる！」と信じて、前向きに取り組むことを願い、本年度最初の学校だよりでお伝えしたものです。

ただし、これは子どもたちだけに限ったことではありません。私たち教職員も同じです。2学期の教育活動は1学期同様に在宅学習となりますが、教職員も「できることはないだろうか」「できる方法はないだろうか」と知恵を絞りながら授業改善に取り組み、基礎学力の定着や思考力・判断力を高めることなど、さらなる学力や体力の向上を図ります。また、オンラインを活用して少人数による授業で一人一人の学習の定着度合いを確かめたり、希望者による悩み相談窓口を設けて心のケアをしたりするなど、きめ細かな取り組みも推進します。教職員一同「We can do it 私たちならできる！」を合言葉にし、新しい取り組みにチャレンジしながら、さらに充実した2学期となるよう努めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、あらためて在宅学習へのご理解とご協力をお願いすることとなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様へ

在宅学習の心得について

保護者の皆様には、在宅学習へのご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

1学期末のアンケートを受けて、以下の基本方針を立てました。その上で、児童生徒、保護者の皆様と在宅学習の意義を共有するために、「在宅学習の心得」を作成しました。本日、児童生徒にも学活の時間に詳細を説明しましたので、保護者の方々もご覧いただき具体的な方針をご理解ください。また、学力の定着やコミュニケーションの能力の向上のために各学年で話し合った結果、Meetを使ったライブ授業が当初の予定より増えます。

子どもたちの豊かな成長を実現させるため、引き続き保護者の皆様の協力をお願いします。

【在宅学習基本方針】

児童生徒同士、児童生徒と教師のコミュニケーションの機会を増やしながらい以下の取り組みを行う。

- 1, すべての学年で「朝の会」を毎日実施する。
- 2, Meetを使ったライブ授業回数を増やす。
- 3, 学力定着のための取り組みを実施する。



○毎日「朝の会」を実施

児童生徒が1日の見通しをもち、自ら学習に取り組もうとする意欲を育むことをねらいとして、**毎日「朝の会」を実施します**。また、毎日同じ時間に実施することで児童生徒の生活リズムを整えます。

○Meetを使ったライブ授業回数を増やす

双方向の授業を増やし、児童生徒の学習意欲の向上をはかります。各学年で話し合った結果、**Meetを使ったライブ授業が当初の予定より増えます**です。詳しくは、各学年・学部の時間割をご覧ください。

○学力定着のための取り組み

児童生徒の学力定着をはかるために、児童生徒が質問できる時間を設定したり少人数の授業を実施したり学年の実態に応じた取り組みを行います。また、学力の定着の度合いが分かるように、小テストの実施や教師からのコメント等で**フィードバックできる取り組み**を行います。

にほんじんがっこう
シラチャ日本人学校

ざいたくがくしゅう ところえ
在宅学習の心得

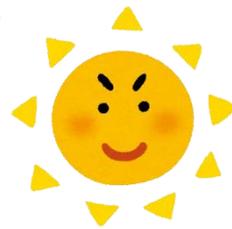
基本のタイムスケジュール

	しょうがくぶ 小学部		ちゅうがくぶ 中学部
あさ かい 朝の会	8:10 - 8:25	1 じかんめ 1時間目	8:10 - 9:00
1 じかんめ 1時間目	8:30 - 9:15	あさ かい 朝の会	9:00 - 9:10
2 じかんめ 2時間目	9:30 - 10:15	2 じかんめ 2時間目	9:10 - 10:00
3 じかんめ 3時間目	10:30 - 11:15	3 じかんめ 3時間目	10:10 - 11:00
4 じかんめ 4時間目	11:30 - 12:15	4 じかんめ 4時間目	11:10 - 12:00
 	ひるやす 昼休み 		
5 じかんめ 5時間目	13:15 - 14:00	5 じかんめ 5時間目	13:10 - 14:00
6 じかんめ 6時間目	14:15 - 15:00	6 じかんめ 6時間目	14:10 - 15:00

ざいたくがくしゅう こころえ せいかつへん 在宅学習の心得～生活編～

1 起きたら健康観察 8時までにはかならず送信！

- (1) 検温したら、お家の人に報告
いつもとちがう感じがしたら、すぐお家の人に伝えましょう。
- (2) 健康観察フォームの送信
授業に参加できない時は、先生に知らせます。



2 朝の会で1日のリズムをつくる

- (1) 基本の流れ
5分前にログイン
①健康観察 ②時間割の確認
③連絡事項 ④クラスの企画（スピーチ・アイスブレイクなど）
- (2) 心構え
 - ・5分前にはタブレットの前で用意。ビデオに映ってよい場所か確認しておきましょう。
 - ・「ビデオはオン、マイクはオフ、ジェスチャーは大きく」
教室と同じ気持ちで参加しましょう。
 - ・表情や動きで、健康状態や理解できているかどうかなどが伝わります。
(事情があってビデオをオンにできない時は、先生に連絡しておきましょう。)
- (3) うまくつながらない時にすること
 - ・音声や画像がとぎれる時は、先生に伝えてからビデオをオフにする。
 - ・Meetに入り直す。
 - ・「レイアウトを変更」→「タイル表示」→「表示するタイルの最大数」を最小（6）にする
※表示するデータが増えると、ネットワークがつながりにくくなったり、おそくなったりすることがあります。背景も変えません。



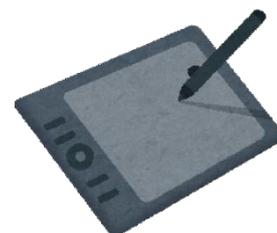
3 健康のために

- (1) 休み時間をとりましょう
 - ・1時間以上、連続でディスプレイを見ないようにしましょう。
 - ・水分をとったり軽く体を動かしたりしましょう。
 - ・ヘッドホン・イヤホンは、音量を上げすぎないようにし、休み時間は外しましょう。
- (2) 夜はしっかり休みましょう
 - ・学習が終わったら、クロームブックをしまいましょう。



4 クロームブックの扱い（学校から借りている物です）

- (1) 十分な広さのある所で使いましょう。使いながら、飲んだり食べたりしません。
 - ・クロームブックはこわれやすい機械です。落としたり、飲み物・食べ物がかかたりしないよう気をつけましょう。
- (2) 使う前に、手を洗いましょう。
- (3) アダプタをつなげ、電源が切れないようにしましょう。
 - ・コンセントがない所で使った後は、十分に充電しましょう。
- (4) タッチペンは、やさしくタッチしましょう。
 - ・使い終わったら、元の場所にもどします。
 - ・あやまって口に入れたり、傷をつけたりしないようにしましょう。
- (5) こわれた時は、すぐに報告しましょう。中を開けるなどして、自分で直そうとしてはいけません。
(キーボードが外れた、電源がつかなくなった など)



1. はじめに

- 8：00～15：15は、学校で授業をしている時間です。
1日の時間割を見ながら、計画的に学習をしましょう。
- 朝の会、Meet授業、配信動画は大切な授業の一つです。必ず参加しましょう。
- 欠席する時は、朝の健康観察で必ず連絡をしましょう。

2. 学習のはじめ

- 授業が始まる5分前に、余裕をもって参加します。
道具を用意して、ノートに日付を書くなど、授業の準備と心の準備をしましょう。
- 先生の指示、または日直の号令で、始まりのあいさつをします。

3. 学習中

<話し方>

- 画面はON。マイクはOFFにします。
- 発表する時や、質問がある時は、まず挙手ボタンを押します。
- 指名されたらマイクをONにして、「はい」と返事をしてから話します。
- 自分が話したり、書き込んだりした言葉は、ずっと人の記憶に残ります。
マナーを守って、正しく言葉を使いましょう。



<聴き方>

- いい目、いい耳、いい心で聴きます。
- うなずいたり、ジェスチャーしたりして、友達の言葉に反応しましょう。
反応することは、発表と同じくらい大切です。

4. 学習の終わり

- 先生の指示、または日直の号令で、終わりのあいさつをします。
- わからなかったり、困ったりしたときは、その日のうちに調べたり質問したりします。



5. 評価について

- 在宅学習では、テストに加えて、Meet授業の様子、配信動画の授業で出された課題の取り組み状況やふりかえり、提出された作品などからも、みなさんの力や頑張りをお褒めします。どの授業も忘れずに参加・課題を提出して、在宅学習の頑張りをお伝えしましょう。



ちよつとおしゃべり保健室

在宅学習が長く続き、児童生徒や保護者の方の心のケアをする場所として、「ちよつとおしゃべり保健室」を開設します。「少しお話ししたい」「困っているから聞いてほしい」など、健康観察では書ききれない内容がありましたら、**GoogleClassroom** 内の「ちよつとおしゃべり保健室フォーム」（健康観察の下）から予約してください。養護教諭の岡田が担当します。詳しい内容につきましては、後日配布される保健だよりをご覧ください。

保護者面談について

2 学期も在宅学習からのスタートになりましたが、保護者の方々と協力をして児童生徒の教育を行っていきたく考えています。そのため、9 月 20 日（月）から Meet を通して保護者面談を予定しています。日程については後日学年からお知らせします。
※なお、中学 3 年生につきましては、1 学期末に進路面談を行いましたので、今回面談はありません。ご承知おき下さい。

2 学期の行事予定

2 学期からは毎日最初の学習日に学校だよりを配信します。各月の予定については学校だよりをご覧ください。在宅、対面問わず決まっている行事は以下の通りになります。

- 1 1 月 1 5 日（月）
中学部 第 3 回定期考査（1 日目）
- 1 1 月 1 6 日（火）
中学部 第 3 回定期考査（2 日目）
- 1 2 月 2 4 日（金）
終業式

日	曜	児童・生徒の予定
1日	(水)	始業式 3時間授業
2日	(木)	
3日	(金)	
4日	(土)	教材配布 9:00~16:00
5日	(日)	教材配布 9:00~16:00
6日	(月)	中3実力テスト
7日	(火)	
8日	(水)	
9日	(木)	
10日	(金)	進路ガイダンス(中3)
11日	(土)	
12日	(日)	
13日	(月)	
14日	(火)	
15日	(水)	
16日	(木)	第2回定期考査
17日	(金)	
18日	(土)	
19日	(日)	
20日	(月)	保護者面談① 4時間授業(中3を除く)
21日	(火)	保護者面談② 4時間授業(中3を除く)
22日	(水)	保護者面談③ 4時間授業(中3を除く)
23日	(木)	保護者面談④ 4時間授業(中3を除く)
24日	(金)	マヒドンの日
25日	(土)	
26日	(日)	
27日	(月)	
28日	(火)	
29日	(水)	
30日	(木)	